

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成30年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【農林部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新規就農者の確保をされたい。</li> </ul>	<p>新規就農者につきましては、平成24年度から28年度までの5年間の新規就農者69人のうち、農業次世代人材投資資金の取組により18経営体、29年度新設した市の親元就農給付金の取組により3経営体の就農に結びついております。</p> <p>また、先輩新規就農者等の現地見学と情報交換を23年度から実施しており、これまで47人が参加しております。</p> <p>今後は、これまでの支援を継続していくほか、県農業公社の新・農業人フェア(就農相談会)や農業改良普及センターと連携し、就農相談や情報提供などに努めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(農林部農政課)</p>
<p style="text-align: right;">P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>林業振興策や森林の活用策をしめされたい。</li> </ul>	<p>林業振興策につきましては、市内の森林は利用期を迎えているものが多いことから、公共施設整備や公共工事等への市産材の積極的な利用、木質バイオマス燃料への利用推進、市産材利用住宅への助成、並びに、町内会等への市産材の支給などにより、市産材を中心とした木材の需要拡大を図ってまいります。また、森林資源の循環を促すためには、伐採後の再造林が重要となりますので、再造林に対する補助率の増額を検討するなど、再造林率の向上に努めてまいります。</p> <p>森林の活用策につきましては、市では、外山森林公園、都南つどいの森及び平成市民の森を整備しており、森林散策など市民の憩いの場としての利用や、子どもたちや市民の森林環境教育の場として引続き活用してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(農林部林政課)</p>
<p style="text-align: right;">P 8</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>6次産業化を強化されたい。農家レストランや農家民泊を推進する施策の実施を求める。生産品の販売網の開拓や強化とあわせてまた、高付加価値品の栽培を検討されたい。</li> </ul>	<p>6次産業化の強化につきましては、「盛岡市農業まつり」の開催や、産地直売所の集客と周知を目的としたイベントを実施するほか、農林部と教育委員会との連携による「いものこ給食の日」学校給食の会を開催し、地産地消の推進による地元産農産物の消費拡大と食の重要性や農業への理解を図っていることから、今後も関係機関、団体等との連携に努めてまいりたいと存じます。</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成30年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 8</p> <p>・ 農業と福祉分野の連携を促進されたい。高齢者の生きがいと農業の連携を推進されたい。</p>	<p>また、地場産品を活用した商品を首都圏のフェアで紹介するなどの取組を推進するとともに、平成29年度からは、「もりおかの食と農バリューアップ推進事業」において、生産者と食品加工・製造業や飲食・サービス業などの食関連産業事業者の連携により、6次産業化等を通じた新たな商品開発により、盛岡産農畜産物の高付加価値化を図ることとしており、地産地消をベースに、地域の雇用や活性化につながる6次産業化の推進に、引き続き取り組んでまいりたいと存じます。</p> <p>農家レストランや農家民泊につきましては、取り組んでいる農家もごさいますが、関係機関や団体等で組織する盛岡市グリーン・ツーリズム推進協議会において、関係機関等との情報収集に努めてまいりたいと存じます。</p> <p>また、付加価値の高い農作物の導入に関しましては、農業協同組合や農業改良普及センターと検討し、推奨してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（農林部農政課）</p>
<p style="text-align: right;">P 8</p> <p>・ 福祉や教育、コミュニティー形成のための事業に利用する場合、遊休地、耕作放棄地を斡旋する仕組みを検討されたい。</p>	<p>農業と福祉分野の連携の促進につきましては、障がい者の自立支援、雇用の場の創出などを行う自立支援施設などに耕作放棄地等の情報提供を行うことや、土地所有者との利用調整などを支援することにより、耕作放棄地の解消にも繋がることから、今後とも農業と福祉分野の連携を図ってまいりたいと存じます。</p> <p>高齢者の生きがいと農業の連携につきましては、市内10箇所「市民農園」を開設して作物を育て収穫していただく体験を行っておりますほか、地域の共同活動として行われている多面的機能支払制度への参加など、地域資源の維持管理事業等に積極的に取り組んでいただけるよう促してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（農林部農政課）</p>
	<p>遊休地、耕作放棄地においても、福祉や教育、コミュニティーにおける事業展開をするにあたっては、都市計画法や各種法の制約がありますことから、具体的事案に沿って対応してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（農林部農政課）</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成30年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 8</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スマート農業の促進を図りたい。</li> </ul>	<p>スマート農業の促進につきましては、ロボット技術やICT（情報通信技術）などの先端技術を活用した省力化や生産性の向上を期待しているところであります。先端技術を取り入れた機械の展示や実演の機会も増えてきておりますが、安全性確保の状況を注視しながら、国の補助事業の動向等、情報収集してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（農林部農政課）</p>